

## 商品情報

### 商品情報

# EG3401-0000 OBD検査専用ツール



### OBD検査専用VIC + Windows搭載タブレット のセット販売

待望のOBD検査専用ツール 現在お使いのスキャンツールは整備用として、検査ラインにこちらを常備していただくと非常に便利です！

## 商品情報

おすすめ周辺機器

IM9842-0000- ICタグリーダライター



電子車検証の読み取りに便利！国土交通省動作確認済み商品

# 検査専用ツール使用の流れ

- ①車検証、USBケーブル、VCI、Windowsタブレットを用意して  
ください。



VCI

Windows  
タブレット

車検証または、電子車検証

車両にVCIを接続後、USBケーブルをタブレットとVCIへ繋ぎ  
イグニッショントラブルONにして下さい。

## 検査専用ツール使用の流れ

②タブレットを操作し特定DTC照会アプリを起動して下さい。  
配布されたユーザIDとパスワードを入力しログインしてください。

終了



特定DTC照会アプリ

ユーザ-ID :

パスワード :

◎

ユーザ-IDを記憶する

ログイン

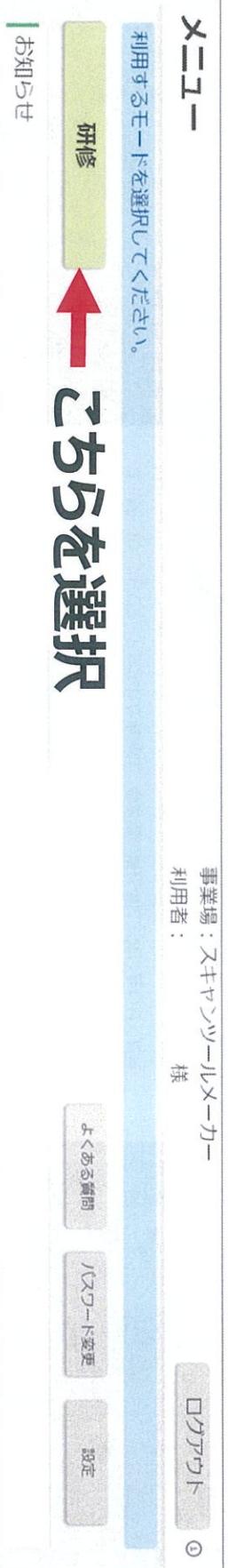
注意事項

ユーザ-ID、パスワードを忘れた場合は、事業場の責任者にお問い合わせください。

利用規約

## 検査専用ツール使用の流れ

### ③ 使用するモードを選択して下さい



※実際にはOBD検査とOBD確認の2項目があります。

### ③検査用スキャンツールの項目をV200に選択して下さい



こちらを選択



# 検査専用ツール使用の流れ

## ④ 車検証内容の入力方法を選択してください。



# 検査専用ツール使用の流れ

⑤ ICタグリーダーの入力の場合  
車検証右下の4桁のセキュリティーコードを入力後、読み取り開始をクリックしてください。

## 電子車検証読み取り

事業場：スキンシールメーカー メニューへ ログアウト  
利用者： 様

画面に従って電子車検証を読み取ってください。

- ①セキュリティコードの入力  
セキュリティコードを半角数字で入力してください。  
セキュリティコードは車検証表面の右下にある4桁の数字です。



セキュリティコードの位置（赤枠部分）

自動車検証

1234	

- ②電子車検証の読み取り  
読み取り器に電子車検証を置いてください。

- ③読み取りボタンをクリック  
読み取りボタンをクリックしてください。  
※金属製のものが近くにある場合、うまく読み取れないことがあります。  
※端末によってカードを認証するまでに3～5秒かかることがあります。

読み取り開始

戻る

# 検査専用ツール使用の流れ

## ⑥バーコードリーダーの入力の場合

**読取モードを選択して下さい。(バーコードリーダーの機種によって違います)**

車検証二次元コード読取

事業場：スキャンツールメーカー  
利用者： 様

メニューへ ログアウト

車検証二次元コードのテキストにカーソルがある状態で、二次元コードを読み取ってください。

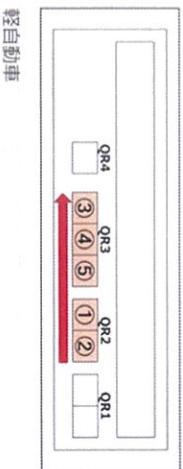
読取モードを選択してください。  
読取モード2 ① → 入力

(1)車検証二次元コード(二次元コード2)のテキストにカーソルがある状態で二次元コード2を読み込んでください。

車検証二次元コード(二次元コード2)



登録車

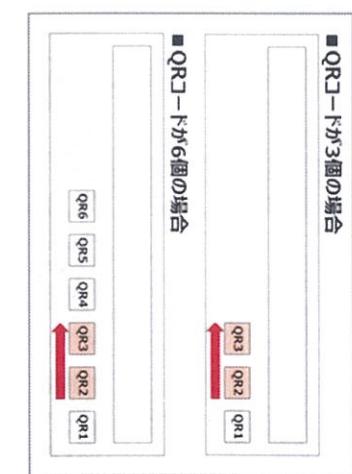


軽自動車

■ QRコードが3個の場合



■ QRコードが6個の場合



クリア

(2)車検証二次元コード(二次元コード3)のテキストにカーソルがある状態で二次元コード3を読み込んでください。  
注：登録車の場合(右図を参照し、③④⑤の順番で読み込んでください)。

車検証二次元コード(二次元コード3)

戻る

確定

# 検査専用ツール使用の流れ

## ⑥バーコードリーダーの入力の場合

**右の表を参照しコードを1つずつ読み取って下さい。**

### 車検証二次元コード読取

事業場：スキマソリューションズ  
利用者：様 メニューへ ログアウト ⑤

車検証二次元コードのテキストにカーソルがある状態で、二次元コードを読み取ってください。

読み取モードを選択してください。  
読み取モード2 ①

車検証二次元コード（二次元コード2）

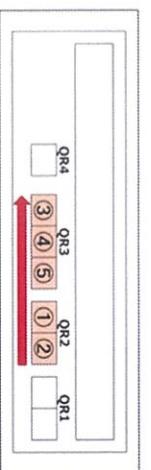
（1）車検証二次元コード（二次元コード2）のテキストにカーソルがある状態で二次元コード2を読み込んでください。  
注：登録車の場合は右図を参照し、①②の順番で読み込んでください。

車検証二次元コード（二次元コード2）

クリア

登録車

二次元コード2/二次元コード3のコード位置

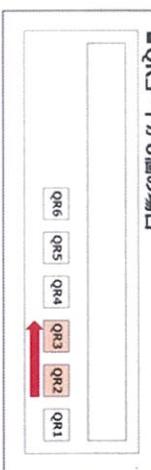


軽自動車

■QRコードが3個の場合



■QRコードが6個の場合



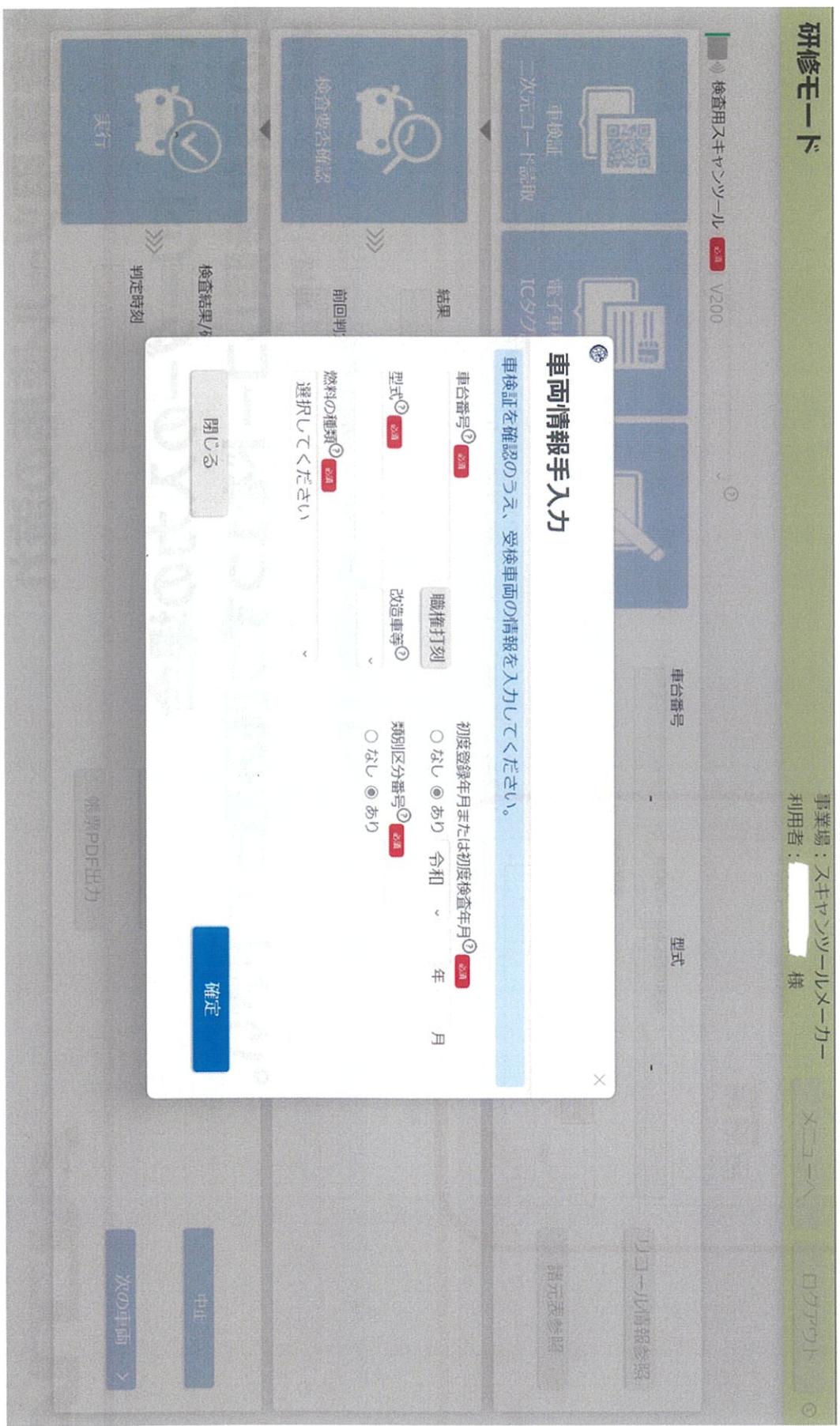
参照

戻る

確定

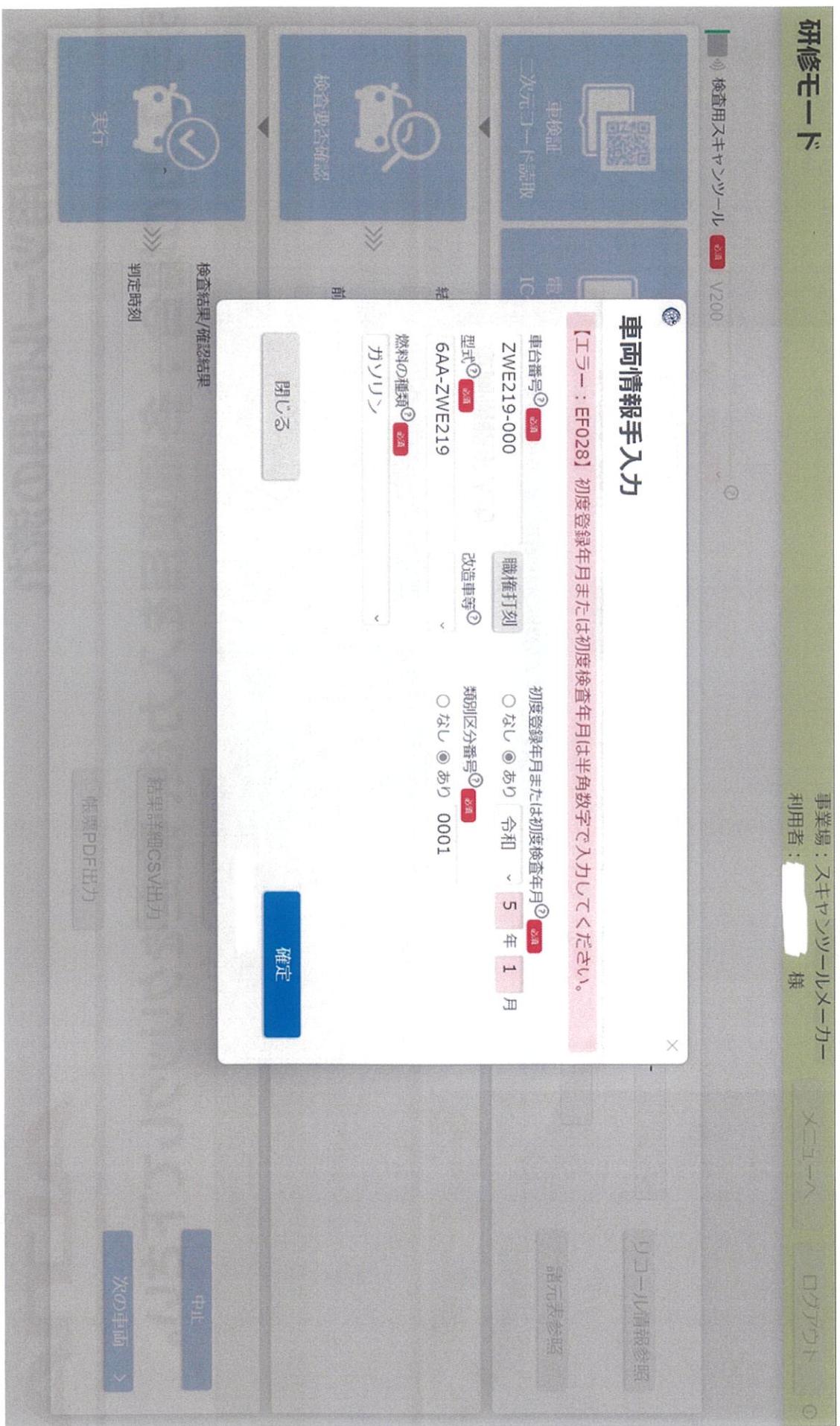
**※コードは1つずつしか読み取れません**

## ⑤手入力の場合：必須項目を車検証の情報を参照し、入力してください。



# 検査専用ツール使用の流れ

⑤手入力の場合：半角で入力しないとエラーで先に進めません。



# 検査専用ツール使用の流れ

⑤手入力の場合：各種項目を入力後、確定をクリックしてください。

**研修モード**

検査用スキャナツール **V200**

車台番号: **車台番号** 型式: **型式** 利用者: **事業場: カヤンツールメーカー メニューへ ログアウト**

**車両情報手入力**

車検証を確認のうえ、受検車両の情報を入力してください。

車台番号 <sup>① 必須</sup> : <b>ZWE219-000</b>	職種打刻
型式 <sup>② 必須</sup> : <b>6AA-ZWE219</b>	改造車等 <sup>③ 必須</sup>
初度登録年月または初度検査年月 <sup>④ 必須</sup> <input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり 令和 5 年 1 月	
○なし <input checked="" type="radio"/> あり 0001	
燃料の種類 <sup>⑤ 必須</sup> <b>ガソリン</b>	

**閉じる**

**確定**

**中止**

**次の車両 >**

**検査結果/登録**

**実行**

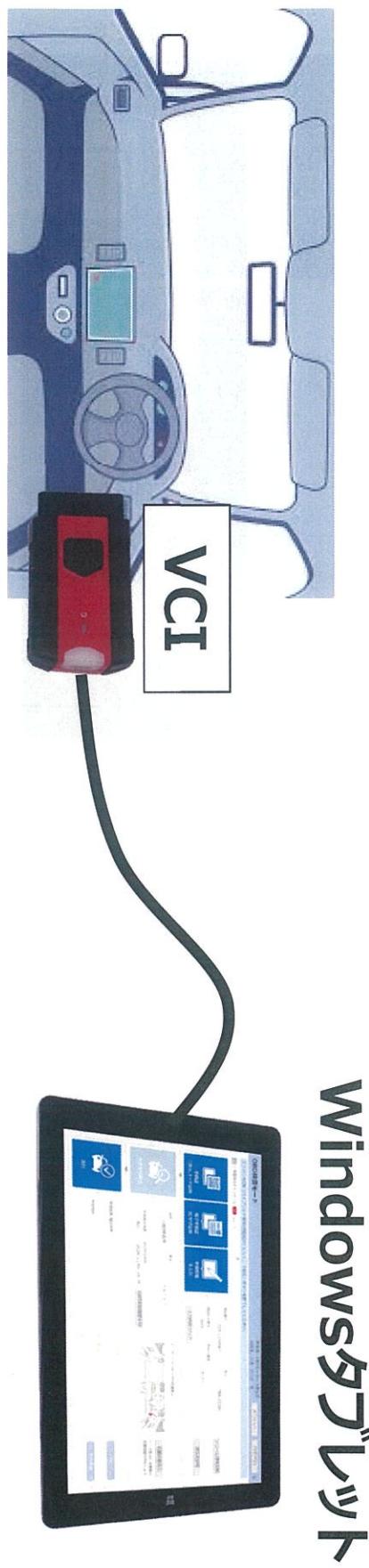
**判定時刻**

**標準PDF出力**



## 検査専用ツール使用の流れ

- ⑦ OBD検査「要」と表示された場合、VCIを車両に接続し、  
Windowsタブレットにケーブルで接続します。  
イグニッションキーをON(電動車はREADY)にして下さい。



## ⑧適合ボタンをクリックし、適合になれば検査は終了です。

事業場：スキャンツールメーカー 様 メニューへ ログアウト ①

利用者：

処理を終了します。イグニッションをOFFにして、検査用スキャンツールを取り外してください。

検査用スキャンツール **V200** ②

車両から取得した車両識別番号は (ZWE219000) です。

車台番号 ZWE219-000 型式 6AA-ZWE219

類別区分番号 0001 燃料の種類 ガソリン

リコール情報参照

諸元表参照

車両情報を手入力

車両情報をQRコード読み取り

電子車検証 ICタグ読み取り

車検証

車検要否確認

結果 OBD検査不要 車名 トヨタ

前回判定結果 適合 前回判定時刻 2023/06/08 17:11 OBD実施履歴参照

データリンクコネクタの位置表示

検査結果/確認結果 **適合** 結果詳細表示 結果詳細CSV出力 帳票PDF出力

判定時刻 2023/08/22 15:25 実行

⑨ OBD検査結果を指定整備記録簿に記入します。

OBD検査結果を記入します。

# 検査専用ツール使用の流れ

⑩結果詳細表示をクリックすると結果を閲覧することができます。

## ※適合の場合

### OBD検査結果詳細

詳細内容を確認してください。

事業場：スキャナツールメーカー  
利用者：様  
メニューへ  
ログアウト  
①

検査ノ確認  
確認  
車台番号  
ZWE219-000  
型式  
6AA-ZWE219  
識別区分番号  
0001  
燃料の種類  
ガソリン

### 適合

6件まで表示：全ての特定DTCを見る場合は、右のボタンから 全ての特定DTCを見る

区分	ECU名称等	コード	名称
J-OBD II	特定DTC 0件		
電圧	○ 14.5V		
MIL	○ OFF		
レディネス	○ 適合		
通信	○ 成立		
特定DTC	○ 適合		

レディネスコード② 5個中5個完了

凡例： 完了 未完了 未サポート

通信	— —	触媒	エンジン失火検知システム	酸素センサまたは空燃比センサ	排気ガス再循環システム
特定DTC	— —				排気二次空気システム

戻る

結果詳細CSV出力

帳票PDF出力

# 検査専用ツール使用の流れ

## ⑪結果詳細表示をクリックすると結果を閲覧することができます。

### ※不適合の場合

OBD検査結果詳細

詳細内容を確認してください。

車両名: OBDデータスキャナ店  
利用者: 文通 ゆうき 様  
機器/機器番号  
申告番号: ZZ-Z1234567  
型式:  
検査:  
3BA-ZZZ01  
0001  
**①** 領別区分番号  
燃費記録日  
カソリソン

**②** 不適合

項目	値
電圧	○ 12.3V
MIL	×
レーディネス	○ 適合
通信	○ 成立
特定DTC	○ 適合

**③**

安全	通信	特定DTC
○ 成立	○ 成立	×

**④**

区分	ECU名稱等	コード	名称
安全	BAECU	C123456	ブレーキブースター異常
安全	ABSFCU	C234567	ABS異常
安全	ESCECU	C345678	ESC通信異常
安全	AVASECU	C456789	スピーカー断線
安全	ADASECU	C567890	インターナンク未完了
安全	ADASECU	C678901	カメラモジュール異常

**⑤**

レーディネスコード	状況	燃料供給システム	排気二次空気システム
4個中2個完了	未完了	エンジン失火感知システム	酸素又は空燃比センサー
	未完了		排気流入再循環システム

**⑥**

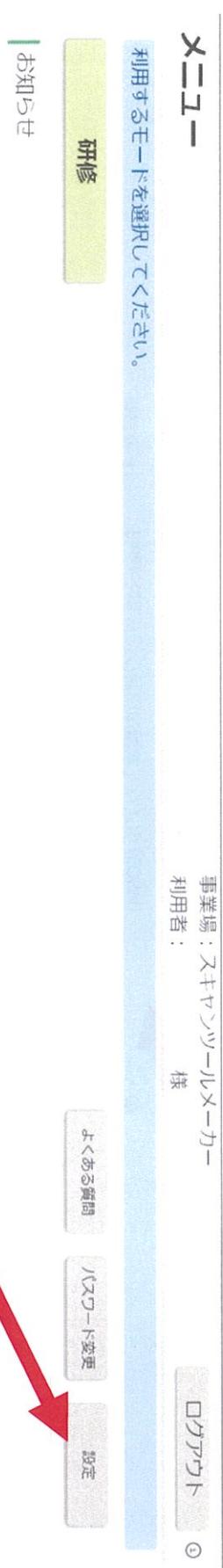
結果詳細CSV出力

**⑦**

結果詳細PDF出力

# 検査専用ツール使用の流れ

## ⑫ ICタグリーダー・バーコードリーダーの設定



メニュー画面の設定をクリックして下さい

# 検査専用ツール使用の流れ

## ⑬ ICタグリーダー・バーコードリーダーを使用する場合 使用する機器をごちらで登録して下さい。

### 特定DTC照会アプリ設定

デフォルトで表示する読み取りモードや利用機器（検査用スキャナツールやQRコードリーダ等）の設定を行えます。

事業場：スキャナツールメーカー メニューへ ログアウト ①  
利用者： 様

### 検査用スキャナツール

現在の設定 V200  
機器を選択 V200 ②

### 車検証二次元コード読み取りモード

読み取りモード2 ③

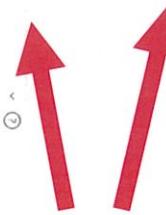
### 車検証二次元コードリーダ

Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM4)  
機器を選択 Bluetooth リンク経由の標準シリアル (COM4) ④

### 電子車検証ICタグリーダ

現在の設定 (設定されていません)  
機器を選択 ⑤

**選択**



戻る

設定

# 検査専用ツール使用の流れ

複数事業所がある本社（デイーラー等の場合）

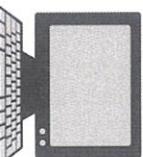
統括管理責任者

- ・事業場IDの申請等

通常の整備工場の場合は、統括管理用PCと特定DTC照会アドレス用PCが同一になる人が多いと思われる。

自動車技術総合機構サーバー

各事業場



検査車両



読み込んだDTCデータを直接送れる。

検査用スキャナツール端末  
(Windows版)

OBD検査専用機



診断は、自動車技術総合機構のサーバーが行い、送られてきた端末に返信する。

- ・特定DTC照会アリのダブル-OBD
- ・検査用スキャナツールドライバーアプリ

- ・特定DTC照会アプリ操作
- ・OBD検査結果、照会等

※OSは、Windows10以上となります。

※VCI (Vehicle Communication Interface)

- メリット
  - OBD検査専用機とすることで、不具合修復で整備に使用している事を気にせず、検査業務が出来る。
  - お客様とのお約束時間等気にすることなく、検査員の方が使用可能です。